

町田市廃棄物最終処分場閉鎖等検討委員会 第1回作業部会の開催報告

開催日時：平成19年8月2日(木)19:05～21:00

開催場所：町田市リサイクル文化センター調理室

参加者：（委員）梶山 正三[委員長]、小川 由一[副委員長]

関口 鉄夫、広瀬 立成、渋谷 謙三、高木 康夫

（事務局）石阪 至孝、鈴木 和夫、田後 真人、山田 正孝、黒須 桂子[町田市]

鶴長 文憲、田中 利治、岡田 起平、寺田 悟[パシフィックコンサルタンツ]

（傍聴者）1名

（1）先行して実施すべき調査内容について

- ① 夏季に先行着手する内容（浸出水原水調査/埋立ガス性状調査/地下水調査[既設6箇所]/河川水質調査/底質・水質調査を先行、地下水連続測定[既設3箇所]、調整池周辺の表流水調査は準備期間が必要）について事務局より説明を行い了承された。

（2）追加調査の内容について

- ① 地下水の新規調査箇所について協議を行い、以下の案で了承された。
 - ・ MB No. 7、MB No. 8、MB No. 9、MB No. 12：現在予定している調査位置とする
 - ・ MB No. 10：現在予定している調査位置の西側に移動（湧水箇所周辺）
 - ・ MB No. 11：西側（駐車場の方向）へ移動（旧埋立地の部分を想定）
 - ・ 新設箇所[MB No. 13]：峠谷埋立区の埋立地外下流部分（ポンプ施設の周辺）
- ② 地中温度及びイオンバランス調査は、新規調査箇所の掘削が終了した後に実施する。
- ③ ボーリング箇所の詳細な位置は、8/7に関口委員立会いのもと決定する。

（3）作業部会の位置付けについて

- ① 作業部会の目的、参加者等について、第2回検討委員会にて明確にする必要がある。
- ② 目的は「技術的な内容を議論し、委員会での討議事項を事前整理する」、参加者は「委員長、副委員長、学識経験者、事務局は必須、他の委員は自由参加」を案とする。

（4）今後のスケジュールについて

- ① 今年度調査スケジュールの概略（調査実施時期、結果報告時期、委員会開催時期、等の目安）を第2回検討委員会で事務局より提示する。

（5）その他

- ① どぜうの会が、最終処分場周辺の民家の井戸の水質データを調査しているので、そのデータを利用してはどうかという意見が委員よりあった。

※ 8月7日(火)の位置決めについて

[参加者]：小川副委員長、関口委員、事務局[町田市・パシフィックコンサルタンツ]

[内容]：地下水の新規調査箇所（No. 7～No. 13）の各掘削地点について、現場踏査を行い仮決めを行った